

森林科学館がリニューアル

ぶなつこランド内にある森林科学館の改修工事が完了しました。

森林科学館は、秋田スギを主体とした木造建築で、平成2年にオープンしました。館内では、白神山地のブナの森の生態や縄文時代以来受け継がれてきたブナ帯文化などを学ぶことができます。また、平成27年度からは八峰白神ジオパークの活動の拠点としても活用しています。

森林科学館は森林の中にあるため、クマゲラなどが飛来し外壁に穴を空けていました。そしてその穴からカメムシが大量に侵入し、来場者に不快感を与えていました。また、完成から25年が経ち、損傷や汚れが激しくなっていたことから、平成28年度から「秋田県ふれあいの森整備補助事業」を活用し改修をして頂きました。

改修工事ではクマゲラに穴を空けられないよう外壁を鋼板で覆い、損傷が目立っていた床を改修しました。また、トイレをバリアフリー化し、窓枠のサツ

シの取り換えなどを行いました。今後はジオパーク関連の展示をいっそう充実させ、「観光客が立ち寄って白神山地や八峰白神ジオパークの情報を得る場所」を目指します。



リニューアルした森林科学館の外観

部会の開催

4月1日と4月18日に八峰白神ジオパークのガイド・ツーリズム部会を開催し、サイトの再編について参加者と意見交換しました。

八峰白神ジオパークでは学術的な価値のある自然の遺産を「サイト」として保全し、教育や観光に活用していく取り組みを行っています。ただ、現在は41あるサイトについて、目的や

用途が明確でないものや科学的な裏付けが不十分なものが混在しています。そこでガイド・ツーリズム部会を開催し、サイトを整理・再編する作業を行っています。

部会ではガイドやツーリズム関係者の視点から、サイトの見どころだけでなくその場所の利便性や安全性について活発に意見が交わされました。以下は部会が出た意見です。

《水沢川の河岸段丘》

典型的な河岸段丘がはつきり観察できる場所だ。河岸段丘自体は全国どこでも見ることができ、この場所は景観も素晴らしいので活用してほしい。

《小入川鉄橋》

国道101号線には駐車場も整備され、五能線の小入川鉄橋を眺めることができる。また、その場所では昔に賑わった「小入川銀山」の解説もできる。眺めの良い場所として、ジオパークで活用できるのではないかと。

《夕陽スポット》

八峰町には綺麗な夕陽を眺めることのできる場所がいくつも

あり、観光客には人気がある。例えば「夕陽スポット」を独自に設定し、活用してはどうか。

僕が八峰町の地域おこし協力隊として活動してようやく1年が経ちました。まだまだ知らないことが多い中で、先輩のガイドさんたちから得られる地域の情報はとても多いです。今後部会を開催し、サイトの編成を進めていきたいと思っています。



部会で意見交換しました。

八峰白神ジオパーク推進協議会

地域おこし協力隊 三輪 拓磨

〒018-2632

秋田県山本郡八峰町八森字三十釜一四四一

ぶなつこランド内

TEL 0185-77-3086